

流通通信

第2号

2025.5.27

3年生の取組紹介①

～流通経済科・流通マネジメント科 Mission～
他者と力をあわせた協働的な取り組みによって、
地域産業の持続的な発展に貢献する

このMissionは、流通経済科および流通マネジメント科が本年度に重点的に取り組むことです。

3年生は学びの集大成の一環として、11月に開催される「イオン道産デー」において、自らが企画・商品化した「スイーツ」と「コロッケ」の販売を目指しています。

今回は、「スイーツ開発」について、5/20の「商品開発と流通」の授業で、イオン北海道株式会社 商品本部 デイリーバイヤーの中村 様、イオン釧路昭和店 食品販売課長の西村様にお越しいただきご説明を賜り（たまわり）しました。



<開発に向けて教わったこと>

メーカー側の製造ラインや特色を分析し、理解を深めた上で商品開発に取り組むことが大切。

自分が作りたいものを考えるのも良いが、まずはメーカー側に利益が出るようにすることを意識してアイデアを挙げることが大切。

3 C分析、4 P分析を意識すると商品開発を成功する可能性が高くなる。

3 C⇒顧客、競合、自社

4 P⇒製品、価格、
流通、プロモーション

流経科・流マネ科 活動予定

6/10（木）
4校時

1年生
オリエンテーション
選択科目説明会

6/11（金）
5、6校時

2年生
購買商品開発にかかる講演
（多機能型事業所
大きな木様）

6/17（火）
5校時

3年生
コロッケ開発にかかる講演
（イオン北海道（株）様・
サンマルコ食品（株）様）